

# 家電・民生研究会

〔委員長〕 山際 昭雄 (ダイキン工業)

〔副委員長〕 大森英樹 (長崎総合科学大学)

〔幹事〕 河野 雅樹 (ダイキン工業), 高橋 康人 (同志社大学)

日 時 2024年5月31日(金) 11:00~16:00

場 所 機械振興会館 B3-1 (〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8, 東京メトロ日比谷線 神谷町駅下車  
徒歩8分. <http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>) および Web のハイブリッド開催

連 催 電子情報通信学会 電子通信エネルギー技術研究会

議 題 テーマ「スイッチング電源, 家庭向け情報通信機器のエネルギー技術, 照明, 再生可能  
エネルギー, 一般」

本研究会への参加を希望される方は以下の URL より参加をお申込みください

(参加申込期限: 2024年5月27日(月) 12:00)。

<https://ieej-20240531hca.peatix.com/> ※Peatix (外部サイト) にジャンプします。

研究会資料は開催初日の 3 日前から, [電気学会電子図書館\(Book Park\)](#)にて購入いただけます。  
詳細は, [研究会参加者の皆様へ](#)のご案内よりご確認ください。

5月31日(金) 11:00 - 14:10 電子通信エネルギー技術研究会 (EE)

<https://www.iee.jp/wp-admin/post.php?post=15291&action=edit>

## HCA-24-010

/EE(1) 11:00 - 11:25

圧電素子による脈動の電気エネルギーへの変換

中村洋行・畑本優真・○中西 功 (鳥取大)

## HCA-24-011

/EE(2) 11:25 - 11:50

SiC-MOSFET を使用した三相整流器の最適なデッドタイムについて

○王 吉喆 (長崎総合科学大)・手束 翔 (イサハヤ電子)・梶原一宏 (長崎総合科学大)・瀬上昭夫 (イサハヤ電子)・松井信正・黒川不二雄 (長崎総合科学大)

## HCA-24-012

/EE(3) 11:50 - 12:15

Conducted EMI Analysis of Bridgeless Flyback Rectifier

Sihoon Choi・Ryosuke Ui・○Shunki Hashimoto (Nagoya Univ.)・Jong-won Shin (Seoul national Univ.)・Yu Yonezawa・Jun Imaoka・Masayoshi Yamamoto (Nagoya Univ.)

/EE(4) 12:15 - 12:20

若手発表者表彰式

12:20-13:20 昼休憩 (60分)

**HCA-24-017**

/EE(5) 13:20 - 14:10

[フェロー記念講演] [フェロー記念講演]電子情報通信用直流給電システム技術に関する開発と

標準化

○馬場崎忠利 (NTT-US)

14:10-14:20 休憩 (10分)

5月31日(金) 14:20 - 16:00 家電・民生技術委員会 (HCA)

座長：山際昭雄 (ダイキン工業)

**HCA-24-013**

/IEE-HCA(1) 14:20-14:45

中耐圧(150V)AHBコンバーターと1次側ヴォルテージクランパーによるACアダプター小型化の実現

○本居 嵩一郎,財津 俊行(ローム株式会社),徳丸 恵太,西嶋 仁浩(崇城大学)

**HCA-24-014**

/IEE-HCA(2) 14:45-15:10

Delayed recovery from integral windup as a hypothesis of static energy meter's miss-readings.

○草間 昇(元無線通信機器設計技術者)

**HCA-24-015**

/IEE-HCA(3) 15:10-15:35

イベントドリブン型デジタルコントローラによるLLCコンバータの力率制御回路の小型化

○吉村 勇人(岡山大学),財津 俊行(ローム株式会社),梅谷 和弘,石原 将貴,平木 英治(岡山大学),堀井 一宏(ローム株式会社)

**HCA-24-016**

/IEE-HCA(4) 15:35-16:00

スイッチング休止区間を独立に調整可能な二相PWM法による損失均一化に関する数値的検討

○花井 祐騎(神戸市立工業高等専門学校),南 政孝(近畿大学),茂木 進一,道平 雅一(神戸市立工業高等専門学校)

閉会挨拶 (5分)

◎ 講演時間 一般講演：発表20分 + 質疑応答5分  
招待講演：発表45分 + 質疑応答5分